

令和2年度 家庭教育推進委託事業「親子ふれあい広場」事業報告

清須市子育てネットワーカー『ふわふわ』

【はじめに】

「親子ふれあい広場」は、清須市生涯学習課より事業の委託を受け、清須市子育てネットワーカー「ふわふわ」が、企画・運営を行っています。

未就園児とその保護者に、寄り添い見守りながら ～ ゆっくり 手作り 楽しい子育て ～ をテーマに子育て支援・家庭教育支援をしています。親子で楽しめる交流の場や、親同士が子育ての悩みを相談したり、情報を交換したりできるような場を提供しています。

1. 「親子ふれあい広場」実施状況

日程・内容

場所	前期			後期		
	①清洲総合福祉センター	春日公民館	新川ふれあい防災センター	にしびさわやかプラザ	清洲総合福祉センター	②清洲総合福祉センター
日程	6月10日(水)	6月24日(水)	7月8日(水)	9月11日(金)	10月2日(金)	11月9日(月)
時 間	午前10時00分～11時30分(受付 9時50分～)					
対 象	市内にお住いの未就園児親子					
参加費	100円(保険料含む 当日集金)					
定 員	10組	5組	5組	15組	15組	20組
参加組数	4組	5組	5組	12組	8組	16組
内 容	前期（春日地区・新川地区にて開催） 後期（西枇杷島地区・清洲地区にて開催） ・手遊び、リズム遊び ・手づくりおもちゃ(前期:後期共通 ポットン落とし) ・交流会(ワークショップ):子育てで困っていること、悩んでいること等 ①については親子リトミック教室を開催（定員 10組） ②については親子ヨガを後期に開催（定員 20組） *コロナ禍の折でも参加してもらえるよう、各回の定員を減らし感染対策を万全にし開催しました。					

2. 参加者の感想(アンケート抜粋)

- ・ リトミックに興味があったので、どういうものか体験できてよかったです。家での遊び方の参考になりました。
- ・ ピアノでいちもとは違う環境でとても新鮮でした！一人一人と向き合ってくださって嬉しかったです。
- ・ 場所が広くて子供がいっぱい歩き回れてよかった。
- ・ コロナウイルスで制約もあるかと思いますが、こういった会を開いて頂けるとありがたいです！
- ・ 悩みの具体的な答えをいただけて、モヤモヤが消えました。手遊びもとても良かったです。
- ・ 久々に家族以外の方とお話しでき、子育ての相談もでき楽しかったです。
- ・ 前回も今回も参加させていただいて、交流会で話したり聞いたことをずっと参考にするつもりでいます。
- ・ 手作りおもちゃが可愛かった。ポットン落としのおもちゃがほしいなと思っていた。
- ・ コロナの中でもみんな同じように生活していたんだなーと知ることができた。
- ・ 今後もこういう会を続けてもらえたらと思います。

(今後希望する講座・教室などがありますか？)

- ・ リトミック・手遊び・絵本の読み聞かせ・幼児食講座・子育て方法の講座・英会話…などがありました

3. 成果と課題

各会場とも、親子で楽しく参加している様子が見受けられ、居心地のよい場所と時間を提供することができました。コロナ禍で、催し物が全てキャンセルとなり寂しい思いをしていたが、開催する情報をキャッチするとすぐに申し込みをしているようで、講座がすぐにいっぱいになったことはビックリさせられました。

ワークショップ形式の交流会では親子を分離することで母親が子どもから一時的に解放され、母親のリフレッシュにつながったようでした。また、子育て中の悩みなどを共有する事で「私だけじゃないんだな」と日々育児に追われているお母さんの気持ちが少しでも和らぐきっかけになったと感じます。

また昨年度より、リトミックとヨガの講師に依頼し親子で体験してもらえるよう企画しました。初めてリトミックをやった方や、久しぶりにヨガの体験をした。などたくさんの感想がありましたが、参加された皆さんからまたやってみたい。という嬉しい声をいただきました。

広場の周知方法は、行政の協力を頂き、広報の子育てだよりのページに掲載していただいたり、乳児健診の際に広場のチラシを配布していただきました。コロナ対策として定員を減らして開催したため、前年度より参加人数は減っておりますが、参加率は高くなりました。

今後の課題としては、ふわふわのメンバーを増員する事や、広場のアンケートで頂いた声を参考にしてより多くの親子に参加してもらえるような新しい企画を考える事などがあげられます。

4. その他の活動

- ・ 毎月1回定例会開催